



2023年3月10日

各位

上場会社名 株式会社アマガサ  
(東証グロース・コード3070)  
本社所在地 東京都台東区上野1丁目16番5号  
代表者 代表取締役社長 早川 良一  
問合せ先 取締役 市川 裕二  
電話番号 (03) 3871-0111 (代表)  
(URL <http://www.amagasa-co.com/>)

### 前期実績値と当期実績値の差異及び特別損失の計上に関するお知らせ

2023年1月期連結会計年度(2022年2月1日～2023年1月31日)につきまして、前期実績値と当期実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、特別損失を計上いたしましたので併せてお知らせいたします。

#### 記

1. 前期実績値(2021年2月1日～2022年1月31日)と当期実績値(2022年2月1日～2023年1月31日)の差異について

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株あたり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績値(A)	1,568	△795	△782	△861	△161.27
当期実績値(B)	1,393	△634	△671	△697	△80.68
増減額(B-A)	△174	160	110	164	
増減率(%)	△11.1	—	—	—	

(注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、当期実績については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

#### 差異の理由

「収益認識に関する会計基準」の適用により、売上高が191百万円増加した一方で、不採算店舗を16店舗閉鎖した事と新型コロナウイルス感染症の拡大による影響が続き、売上高は前期実績値から174百万円減少し1,393百万円となりました。また粗利率の改善や、経費削減の効果から営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は前年実績値を上回る結果となりました。

2. 特別損失の計上について

当社グループは、営業活動から生じる損益が継続してマイナスとなる見込みであること

から、全社資産について減損兆候の有無を検討し、店舗及び共用資産について「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理を行い、12 百万円を特別損失として計上いたしました。

以上